

開設科目名	科目：住居管理学										担当教員：藤平眞紀子										
開 講 期	前期			授業方法：講 義				単位数：2単位				週時間：2時間									
対 象 学 生	2回生			科目番号：065150																	
授業の概要	住居管理について、住まいの劣化、住まいの維持管理、住まいの耐久性向上の面から説明する。また、住居管理の意義を明らかにし、現代社会において求められている住居管理のあり方について、建設廃棄物や建設リサイクルを含めて説明する。																				
学 習 ・ 教 育 目 標	①住まいの劣化の実態およびその原因を理解する。 ②住まいの手入れや点検、修繕などの維持管理と住宅の耐久性とのかかわりを理解する。 ③住居管理にかかわる諸制度を理解する。 ④循環型社会における住居管理の役割を理解する。																				
	対 応 表	A			B		C				D			E		F					
		A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	C-1	C-2	C-3	C-4	D-1	D-2	D-3	E-1	E-2	F-1	F-2	F-3			
				○							◎	○									
キーワード	住居管理、維持管理、住宅の耐久性、循環型社会																				
授 業 計 画	第1回：住居管理について 第2回：住まいの劣化の実態と原因1 第3回：住まいの劣化の実態と原因2 第4回：住まいの劣化の実態と原因3 第5回：住まいのメンテナンス1 第6回：住まいのメンテナンス2 第7回：住まいのメンテナンス3 第8回：住宅の保証制度 第9回：住宅改修 第10回：住居管理の費用 第11回：集合住宅の管理 第12回：集合住宅の修繕・建て替え 第13回：建設廃棄物の現状と問題点 第14回：建設リサイクルの現状と今後のあり方 第15回：期末試験																				
教 科 書	教科書は指定しないが、講義時に必要な資料を配布する。																				
参 考 書	参考書は指定しないが、関連する図書を随時紹介する。																				
成 績 評 価 方 法	期末試験：授業内容の理解を問う試験によって評価する。 レポート：住居管理に関する基礎知識に基づいた住居管理システムの提案より評価する。																				
評価割合	定期試験 (中間・ 期末試験)	小テスト・ 授 業 内 レ ポ ー ト		宿題・授業 外レポート		授業態度・ 授 業 へ の 参 加 度		受 講 者 の 発 表 (プレゼン)		出 席						合 計					
	70%	%		30%		%		%		%		%		%		100%					
備 考	A～Fは住環境学科（専攻）の学習・教育目標である。具体的内容については住環境学科のホームページを参照のこと。 連絡先：E410（藤平） オフィスアワー：毎週月曜日15時～17時																				